

c006001	[一湊区]サバ節工場	概要 適用
		<p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サバ節工場群(移転地) ・一湊でのカツオ漁の始まりは、建仁 2 年(1202)、トビウオ漁の始まりは、天明 3 年(1783)、サバ漁の始まりは明治 18 年(1885)と言われている。 ・サバ漁が主体となってから、サバ節を製造するようになった。 ・サバ節製造工場が町中に多く点在しており、夜通し火を焚き、魚の脂に引火して火災になることが良くあった。 ・昭和 3 年(1928)4 月 11 日に発生した大火災は一湊の中心部にあった製造場から出火し、寺を含む西町・東町のほとんどが全焼した。 ・同年 10 月、町なかにあったサバ節工場を一湊河口に集団移転した。 ・この場所を一湊では現在も「移転地」と呼んでいる。 ・文政 5 年(1822) 諸国鯉節番付表(鯉節考)には大関薩摩役島節の記述あり。
c006001001) サバ節工場群		
		
c006001002 サバ節工場群遠景	c006001003 通りの様子	c006001004 入荷するサバ
		
c006001005 トイに流される	c006001006 カゴに	c006001007 カゴごと洗われる
		<p>【文献・資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一湊街歩き資料 <p>【写真】</p> <p>c006001001)_ 一湊川の右岸サバ節工場群</p> <p>c006001002)_ 一湊川の右岸サバ節工場群遠景</p> <p>c006001003)_ 堤防の日陰に干された木箱と通りの様子</p> <p>c006001004)_ 木箱に納められ入荷するサバ</p> <p>c006001005)_ 頭を落とされトイに流される</p> <p>c006001006)_ カゴに一度集められる</p>



c006001008
カゴ並べ



c006001009
煮られる



c006001010
煮られる



c006001011
スモーク



c006001012
本枯節

c006001007)_ カゴごと屋久島の清水で洗われる

c006001008)_ 鉄カゴに整然と並べられてゆく

c006001009)_ 鉄カゴごと大鍋で煮られる

c006001010)_ 鉄カゴごと大鍋で煮られる

c006001011)_ 広葉樹を使ってスモークされる

c006001012)_ カビつけされ本枯節になる